はじめに

独立行政法人自動車事故対策機構（以下「NASVA（ナスバ）」という。）は、平成26年度の事業年度が終了したことに伴い、独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第32条第2項に基づき、NASVAに係る平成26年度の業務実績報告書を以下のとおり作成した。

目 次

I. 業務運営評価に関する事項

1. 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

- (1) 組織運営の効率化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 人材の活用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (3) 業務の運営の効率化
 - ①安全指導業務・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - ②療護施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
 - ③交通遺児等への生活資金の貸付・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
 - ④業務全般・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

2. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

- (1) 安全指導業務等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
- (2) 療護施設の設置・運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
- (3) 介護料の支給等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
- (4) 交通遺児等への生活資金の貸付・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
- (5) 自動車事故被害者等への情報提供・相談対応・・・・・・ 72
- (6) 自動車アセスメント情報提供業務・・・・・・・・・・・・・・ 77
- (7) 自動車事故対策に関する広報活動・・・・・・・・・・・・・・ 102

3. 予算（人件費の見積もりを含む。）、収支計画及び資金計画・・・・・・・・・・ 105

4. 短期借入金の限度額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 111

5. 重要な財産を譲渡し、又は担保にする計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 112

6. 剰余金の使途・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 113

7. その他主務省令で定める業務運営に関する事項

- (1) 施設及び設備に関する計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 114
- (2) 人事に関する計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 116
- (3) 独立行政法人自動車事故対策機構法（平成14年法律第183号）第15条第1項
に規定する積立金の使途・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 118